

LEDライトソース

JSOF0091

【禁忌・禁止】

使用方法

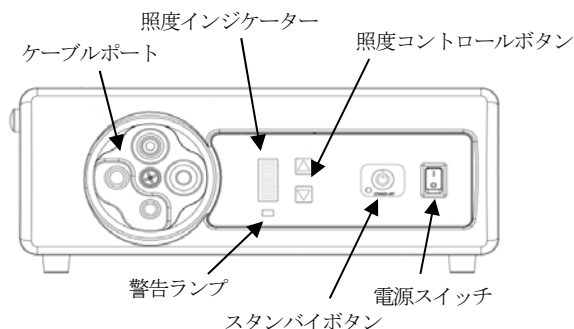
- ・光を直視しないこと。[目の損傷もしくは失明のおそれがある。]
- ・可燃性の麻酔薬や一酸化窒素がある場所では使用しないこと。[爆発の危険がある。]
- ・接続された照明機器を患者の組織や可燃性物質の近辺に放置しないこと。[出力される光はエネルギー密度が高いため、患者組織が損傷したり、可燃性物質が発火するおそれがある。]
- ・非導電性の光ファイバケーブルを使用すること。[火傷もしくは火災の危険がある。]
- ・接続された照明機器やアクセサリの先端は高温となるため、十分に冷却してから取り外すこと。[火傷もしくは火災の危険がある。]
- ・本品はBF形装着部の機器とだけ接続すること。[本品の性能、安全性を保証できない。]

【形状・構造及び原理等】

本品は光源装置であり、別売の光ファイバケーブル、ヘッドライトや内視鏡とともに使用する。尚、本品はLEDを内蔵している。未滅菌品である。

1. 構成

[各部名称] SSL-4000



[定格]

	SSL-4000
定格電源電圧	AC100-240V
定格電源周波数	50/60Hz
定格出力	*125W
保護の形式	クラス I 機器
保護の程度	BF形装着部
LEDの寿命	約3万時間(注)

(注)設計寿命であり、製品の寿命を保証するものではない。

2. 原理

本品はLEDを内蔵した光源装置で、互換性のある光ファイバケーブルと接続し、ケーブル先端に接続した照明器具(ヘッドライト、内視鏡等)にLEDが発する強い光を供給することにより、術野を照らす。

【使用目的又は効果】

一般手術又は診療に用いる強い光(冷光ということが多い)を発生させる装置をいう。光は直接又は通常、光ファイバケーブルを介して接続された治療用装置(ヘッドライト、顕微鏡、内視鏡等)に送られる。ただし、内視鏡はこの目的のため専用の光源を備えている。

【使用方法等】

1. 機器の通気口を塞がないように本体周囲に十分な空間を設け、安定した場所に設置する。

2. 電源スイッチがOFFになっていることを確認し、付属の着脱式電源コードを機器に接続する。
3. 光ファイバケーブル(別売)の先端を互換性のある照明器具(別売)に接続した後、光ファイバケーブルを本品のケーブルポートに接続する。
4. 電源スイッチをONにする。この時、電源スイッチ内蔵のパイロットランプが点灯する。
5. 照度コントロールボタンを操作して光の出力を調整する。
6. 光を一時的に消灯する場合は、スタンバイボタンを押してスタンバイモードへ移行する。再度押すとスタンバイモードから復帰し、再点灯する。
7. 電源スイッチをOFFにする。

【使用上の注意】

- ・本体の側面、背面、底面にある通気口を塞がないように設置すること。
- ・当該機器本体は、液体と接触しない環境に設置すること。
- ・照明が不要な時はスタンバイモードへ移行させること。
- ・本品は光ファイバケーブルの接続検知センサーを搭載しているため、光ファイバケーブルが接続されていない状態ではLEDが点灯しない。
- ・本品に同梱の電源コードを使用すること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

- ・しばらく使用しないで再び使用するときは、使用前に必ず正常にかつ安全に作動することを確認すること。
- ・本品の表面は、薄めた中性洗剤などの洗浄剤を含ませ固く絞った柔らかい布で汚れを拭くこと。また装置の表面には直接液体をかけないこと。

[日常点検]

1. システムの点検
使用前後に以下の手順で、必ず点検すること。
 - 1) 電源コード、ケーブルポート、光ファイバケーブルを目視確認して、磨耗・損傷・すり減りが無いことを確認する。
 - 2) 光ファイバケーブルのコネクタに汚れが無く乾いていることを確認する。
2. 清拭
汚れがあった場合は以下の手順で清拭すること。
 - 1) 清拭の前に、電源コードが接続していないこと、本体の温度が下がっていることを必ず確認する。
 - 2) 本品の外装と電源コードは、薄めた中性洗剤などの洗浄剤を含ませ固く絞った柔らかい布で拭くこと。

[ヒューズの交換]

- ・取扱説明書を参照すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社ジェイエスエス
大阪市中央区道修町1-6-7 TEL:06-6222-3751

■外国製造業者

サンオブティック テクノロジーズ社
(Sunoptic Technologies)
アメリカ

取扱説明書を必ずご参照ください

株式会社ジェイエスエス